



外宿浄水場・耐震補強工事

平成25年度東海村
後期高齢者医療
特別会計予算

反対討論

日本共産党

川崎 篤子 議員

後期高齢者医療制度
は、75歳以上のお年寄

りを家族と分離し医療を差別する。保険料を払えない人から保険証を取り上げる制度自体に問題があり反対。本村独自の保険料サポート事業予算計上は評価できるが、昨年4月から本制度の保険料や介

護保険料の引き上げ、年金支給の減額。これ以上本制度の継続で、二重三重に高齢者を苦しめるべきではない。

平成25年度東海村
水道事業会計予算

反対討論

日本共産党

川崎 篤子 議員

水道料金は平均改定率約10%値上げ、及び新規加入者分担金を平均約50%以上に引き上げるものであり反対。生活に欠かすことのできない水道事業は、公営企業だからこそ村民の懐を温める村独自策を考えるべきである。一般会計繰り入れを今後も継続し、上水道料算定方式の総括原価方式を今こそ改め公費で賄うべきである。

賛成討論

豊創会

豊島 寛一 議員

供用開始からすでに35年が経過して、外宿浄水場をはじめとする基幹施設が経年による老朽化が進んでいることから施設の耐震補強や設備の更新工事が必要となっている。

建設当初に布設された導入管や配水管についても更新・耐震化を検討しなければならぬ。設備投資には多額の財源が必要なのでその財源確保のため、料金改定は必要不可欠である。

平成24年度東海村
一般会計補正予算

反対討論

日本共産党

川崎 篤子 議員

常陸那珂港湾整備負



常陸那珂港区

担金支払事業246万2,000円計上は反対。東京湾が過密状態で外資コンテナ貨物用に建設が始まったにもかかわらず、数年来コンテナ貨物の入港見込みの少ない港建設の継続は税金の無駄遣い。港湾法第42条で県の重要港湾の工事費用は、国と県の負担と明記されている。これを優先し、住民の暮らし支援に回すべき。

3月定例議会に提出された請願・要請

《請願》

受理番号	件 名	結 果
請願第24-7号	住民の安全・安心を支える公務・公共サービスの体制・機能の充実を求める請願書	採択
請願第25-1号	村民の健康管理に向けた「予防重視」の保健政策の充実を求める請願	文教厚生委員会へ付託 継続審査

《要請》

受理番号	件 名	結 果
要請第25-1号	政府の2013年度地方財政対策および地方公務員の給与等に関する意見書採択の要請	議席配付